

図書館通信

ひだまり



日出総合高等学校
図書館・図書委員会発行
平成30(2018)年度
第12号

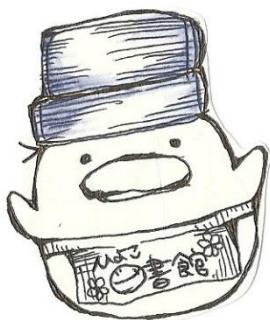
心に刻む確かな一冊を

図書委員会による、本のしおり作成と配布

陽谷祭のあと図書委員会が本のしおりを作成し、12月に日出支援学校、2月に日出町立大神小学校の図書館に、100枚ずつ贈りました。表には前期の活動目標「読みたい本をいつもそばに」、後期の活動目標「みんなの心に刻む確かな一冊を」の文字を記しました。裏にはマスコットキャラクター「ひよポン」のイラストを入れてラミネート加工し、パンチで穴をあけてリボンで飾りました。



各学校の先生方より、お礼のことばをいただきました。しおりは校内で配布するそうです。日出総合高校の図書館でも配布していますので、自由にお取りください。



後期の委員会活動「しおりの作成と配布」を通して、読書推進の活動を、地域の学校図書館にも広げることができました。

図書委員以外の生徒のみなさんにも協力していただきました。ありがとうございました。

春休み前の特別貸し出し

3/15~3/22

一人 **20冊**まで 返却期限は **4 / 8 (月)** です

HIJI SO GOOD!! Reading



ところで、新聞や本を読んでいますか？

「読書習慣に関する調査」結果より

2019年1月実施

大分県の高校1年生全体の数値から読み取れること

- 学校図書館を「よく利用している」生徒は4.1%、「まったく利用していない」生徒は58.8%
- 「新聞をほとんど読まない」生徒は全体の半数以上（57.6%）。
- 読書すること自体には決して否定的ではない。

日出総合高校1年生の数値から読み取れること

- 学校図書館を「よく利用している」生徒の割合は5.6%で、大分県全体の値を上回っている。「まったく利用していない」生徒は55.6%で、大分県全体の数値を下回っている。
- 「新聞をほとんど読まない」生徒の割合は70.1%で大分県全体の値を上回っている。
- 昨年度と比較して、「本をもっと読みたいと思う」生徒の割合は、18.1%→22.2%、「本を読むことが好きである」生徒の割合は22.9%→28.5%で、それぞれ増加傾向。
- 昨年度と比較して、「本をじっくり時間をかけて読みたいと思う」生徒の割合は25.7%→32.6%、「本を読むことを楽しいと思う」生徒の割合は30.6%→34.7%で、それぞれ増加傾向。



新聞や本をじっくり読んでみませんか。
活字のもたらず力がわかります。



お知らせ

- 3年生のすすめる「泣ける！」「笑える！」「ためになる！」本 展示貸し出し中
- 3学期最終週の朝読書の時間に、1，2年生全員に、読書記録を作成、提出してもらいます。2年生は展示中の「職業・進路に関する本」、1年生はマンガ・教科書・雑誌・辞書・事典以外の本を読んでください。
書いてもらうことは、本の題名、著者名、出版社または発行所、内容紹介・感想などで、合計100字以内です。記入用紙は当日配布します。読む本がない生徒は、図書館に借りに来てください。図書委員は声掛け、用紙の配布回収、提出をお願いします。